

活動報告

2025. 7. 10 (木)

<活動内容> 絵の具遊び

<準備品> 絵の具（青、赤、黄、緑、白）、瓶、スプーン、筆、プラスチックカップ、模造紙



<活動の流れ> 好きな絵の具を2種類以上選び、自分のカップに入れ、混ぜて色作りを楽しむ。さらに、作った色で絵を描くこと楽しむ。

<子どもの様子> 今までの経験で何色と何色を混ぜると、何色になるかわかる子も多く、作りたい色を考えて色を混ぜていた。

色ができると、友だちや保育士に作った色を見せ、色の作り方も話す姿がある。

さらに、絵を描くコーナーとは別に色の組み合わせ表を書くコーナーを用意すると、+と=の記号を使って自分の作った色の組み合わせを思い出しながら書くことが出来た。

遊びの後半には、作った絵の具を自分の手に塗って手形をとったり、絵の具の感触を楽しむ子もいた。

<子どもの声>

「全部の色混ぜたら、グレーみたいになった」「この色は、何色を混ぜたんだっけ？」

「同じい色を混ぜたのに、なんか違う感じになったね」

<振り返り> 色を混ぜることに最初は興味を持ち、自分が作った色と友達の作った色を見比べたり、色の作り方を教え合う姿があった。また、作った色の表づくりにも興味を持ち、自分が混ぜた色を思い出して考える姿も見られた。後半は作った色を手に塗り始める子が出てきて、感触を楽しむ姿も見られた。

